

## ルクセンブルク：

### 日本企業の皆様にとって EU 内でのパーフェクトなロケーション

#### - ヨーロッパの本部として、或いは物流センターとして

大抵の人にとって、ルクセンブルクは未知の場所かもしれませんが、ヨーロッパの中心に位置する、小さいながらもダイナミックな国であるルクセンブルクを多くの日本のビジネスリーダーが熟知すべき理由が数多くあります。

ルクセンブルクは、大公殿下を国家元首とする大公国であり、日本の皇室と密接な繋がりを持っています。また、非常に実用主義的でビジネスの発展に力を注いでいるルクセンブルク政府は、外国のビジネスリーダーやその家族を歓迎しています。また、1957年締結されたローマ条約以来のEUの原加盟国の一つであり、欧州司法裁判所や欧州投資銀行（EIB）等のEU機関が所在します。

ルクセンブルクは経済的・社会的な安定を誇っており、従ってビジネスを行い、生活を営む上で非常に安全な場所と言えます。現に2005年には世界一安全な都市に位置づけられました。政府は効率的に運営されており、優れた社会資本を提供しています。通信・ITアクセスはファースト・クラスであり、道路・鉄道・内陸水路・空路による運送もそうです。また、効率的かつ公正な裁判システム、ヨーロッパ最低水準の税率、多言語・多文化の労働力を有していることもルクセンブルクの特筆すべき点として挙げる事ができるでしょう。

ルクセンブルクは、地の利にも恵まれています。ヨーロッパの中でも最も成功した地域の中心に位置し、ルクセンブルク市から半径160キロ圏内に1100万人の消費者を擁しています。また、パリ、ロンドン、アムステルダムやドイツのビジネスの中心地、イタリア、スイスにも飛行機、車または列車で容易に行くことができます。

労働力の約半数が国外からの労働者で、その多くは近隣国であるベルギー、フランス、ドイツからやってきました。同様に、イギリス、アメリカその他の英語圏出身の会社重役とその家族も在住しています。彼らの子女のために、質の高い教育を保証するインターナショナルスクールがあります。また、日本語で国語及び算数を学ぶための日本語補習校も置かれています。ルクセンブルク大公国は、外国人にとって住みやすく、ビジネスのしやすい環境が整っている国と言えるでしょう。

詳しい情報は、ルクセンブルクアメリカ商工会議所 がプライス・ウォーター・ハウス・クーパーズと共同で作成した “Why Luxembourg?” (ルクセンブルクの特徴全般をまとめたもの) 及び “Working in Luxembourg” (ルクセンブルクで事業を開始する上で必要な事項を専門的にまとめたもの) をルクセンブルクアメリカ商工会議所のウェブサイト [www.amcham.lu](http://www.amcham.lu) よりご参照ください。